⑵　期首残高から期末残高への調整表、当期の損益に認識した評価損益　（単位：千円）

	投資有価証券及び有価証券 ③その他有価証券 新株予約権
期首残高	3,750
当期の損益又はその他有価証券評価差額金に計上	△3,370
当期の損益	—
その他有価証券評価差額金	△3,370
購入、売却	—
購入	—
売却	—
レベル３の時価への振替	—
期末残高	379

⑶　時価の評価プロセスの説明

時価の算定にあたっては、個々の資産の性質、特性及びリスクを最も適切に反映できる評価モデルを用いております。また、第三者から入手した相場価格を利用する場合にも、利用されている評価技法及びインプットの確認や類似の金融商品の時価との比較等の適切な方法により価格の妥当性を検証しております。

⑷　重要な観察できないインプットを変化させた場合の時価に対する影響に関する説明

新株予約権の時価算定で用いる重要な観察できないインプットは、株式のボラティリティであります。ボラティリティは、対象とする指数の変化のスピード及び幅の大きさに関する指標であり、ボラティリティの著しい増加（減少）は、単独では、価格の著しい上昇（低下）を生じさせることとなります。

９．資産除去債務に関する注記

⑴　資産除去債務の内容	建設リサイクル法	石綿障害予防規則	契約上の原状回復義務
⑵　支出発生までの見込期間、適用した割引率等の前提条件	見込期間　１月～47年 割引率　0.2～2.5％	見込期間　２～22年 割引率　0.2～2.3％	見込期間　25年 割引率　2.3％

⑶　資産除去債務の総額の期中における増減内容

期首残高	973,673千円
有形固定資産の取得による増加額	—千円
時の経過による増加額	5,821千円
資産除去債務の履行による減少額	—千円
その他増減額	△　21,242千円
期末残高	958,252千円

10．重要な債務負担行為　（単位：千円）

件　　名	契約済額	令和８年度以降支出予定額	令和７年度支出額
事務クラウド基盤	63,773	10,165	53,607
オンラインクラウドストレージサービス等の利用ライセンス（附属病院）	30,873	28,498	2,374
電子決裁サービスの利用ライセンス	38,511	29,394	9,116
ＡＷＳ環境構築・運用業務	55,000	49,390	5,610
（亥鼻）医学系総合研究棟整備等事業	19,995,869	11,437,716	1,646,864
(亥鼻)藤井節郎記念治療学研究センター新営その他工事	1,155,000	1,155,000	—
(亥鼻)藤井節郎記念治療学研究センター新営電気設備工事	207,460	207,460	—
（西千葉）文・法政経学部２号棟改修工事（Ⅱ期）	267,300	160,380	106,920
（西千葉）文・法政経学部２号棟改修電気設備工事（Ⅱ期）	59,400	35,640	23,760
（西千葉）文・法政経学部２号棟改修機械設備工事（Ⅱ期）	74,800	74,800	—
（亥鼻）基幹整備（医療ガス設備）工事	106,458	106,458	—
（西千葉）工学部14号棟等改修（建築）設計業務	48,180	48,180	—
（西千葉）自然科学系総合研究棟２空調設備改修に伴う電気設備工事	59,400	59,400	—
Wiley Online Library	78,207	78,207	—
Springer HybridおよびNature Journals	59,681	59,681	—
輸液ポンプ・シリンジポンプの保守	95,581	78,555	17,025
検体・滅菌物・薬剤等搬送業務	161,304	80,652	80,652
千葉大学医学部附属病院医事課外来業務	563,640	322,080	241,560
総合病院情報システム運用支援及び保守一式	41,184	30,888	10,296

11．重要な後発事象

該当事項はありません。